

事業連携の取り組みについて

【連携イメージ】

料金収納業務や維持管理業務、ライフライン整備などの様々な面で積極的に連携・協力することでシナジー効果をもたらし、地域コミュニティの発展に貢献いたします。



1. サービス

IoT・電子決済などの新技術を活用した業務のデジタル化において、積極的に連携を行い、市民サービスの向上・充実を図っていきます。

【連携イメージ】

- 水道料金収納のデジタル化
- 水道・都市ガスの共同自動検針の実証実験
- 共同による料金の見える化の検討

【納付書から電子決済への普及】



サーラカード



【共同による自動検針】



水道



ガス

【共同による料金の見える化】



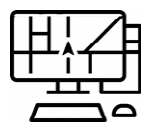
2. メンテナンス

道路内にある水道管・ガス管の維持管理業務について、管理体制・情報共有などの連携を強化し、緊急時の迅速な連携対応や、業務の効率化・合理化を図っていきます。

【連携イメージ】

- 管路データの共有化
- 連携体制の構築（日常点検・緊急時の情報伝達など）

【管路情報の共有化】



【連携体制の構築】



【異常発覚の情報伝達】



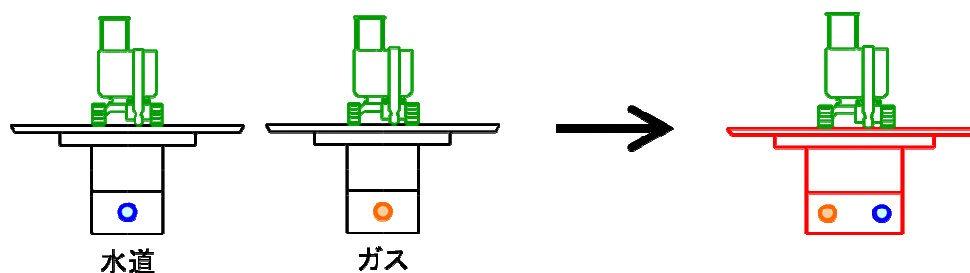
3. コンストラクション

ライフラインの整備において、整備計画の連携や管路の同調工事などの検討・実施を行い、経済的・効率的な整備を行っていきます。

【連携イメージ】

- 整備計画の共有化・連携
- 管路整備の同調工事（実証実験による効果検証など）

【共同によるライフライン整備】



今後、様々な面において連携検討の体制づくりを進め、地域貢献に繋がっていきます。